

# 生田邦夫 新市長が誕生！

10月18日執行の湖南市長選挙で当選した生田邦夫新市長が11月9日、市役所に初登庁しました。大勢の市民の皆さんや市職員が出迎え、笑顔で東庁舎3階の市長室へ入りました。

## プロフィール

### ■生年月日

昭和23年2月27日(72歳)

### ■最終学歴

昭和49年3月

大阪医科大学医学部卒業

### ■職歴

平成12年3月1日～16年2月29日

甲西町議会議員

平成19年4月30日～24年7月30日

滋賀県議会議員

平成26年7月15日～令和2年9月15日

滋賀県議会議員

平成30年4月25日～31年4月29日

滋賀県議会副議長(第109代)

令和元年5月10日～2年4月28日

滋賀県議会議長(第99代)

医療法人社団美松会理事長

社会福祉法人近江和順会理事長



## ごあいさつ

このたび、10月18日執行の湖南市長選挙により初当選し市長に就任、第1期がスタートしました。

「湖南市良いところ。子育てするなら湖南市で。仕事するなら湖南市で。老後は湖南市で。」をキャッチフレーズに「子育て・福祉施策」「安心安全のまちづくり」「インフラ整備」を3本の柱として12項目の政策提案を掲げました。市民の皆さまにお約束したそれら一つひとつの実現を果たすべく、具体的な施策をしっかりと伝え、たくさんの意見を聞かせていただきながら、創意工夫したまちづくりを共に歩んでいきたいと思っています。

また、今年の初めから流行している新型コロナウイルス感染症による健康面の不安や先行き不透明な経済面の不安など、市民の皆さまや事業所の皆さまが抱える大きな不安をしっかりと把握し、アフターコロナといわれるこの時代も幸せを感じてもらえるまちにしていきたいと思っています。これから数年は、税収の減少などにより市の財政も大変厳しい局面を迎えてまいります。とりわけまちづくりにおいては「選択と集中」の考え方で、我慢をしていただく場面も出てくるかと思いますが、ご理解ご協力いただきながら、皆さま共に歩んでまいりましょう。これまで以上に行政の果たす責任が重要になってくると思いますので、気を引き締めて取り組みたいと思っています。

市民の皆さまから見たら、行政組織というものには他に選択肢のないサービス提供事業所です。それに甘えることなく、行政のすべての仕事を厳しく見直してまいります。つまり、「行政の常識」を「世間の常識」と一致させたいと思っています。

皆さま、どうかよろしくお願いたします。

湖南市長 生田邦夫